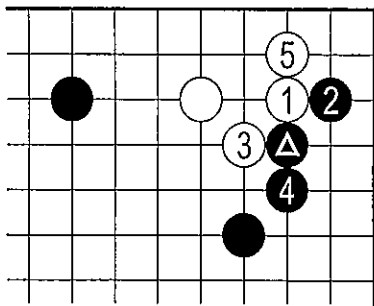


戦いを学ぶ ～ サバキ ～

◎「サバキ(捌き)」とは相手の石が多い(強い)所で

自分の弱い石を強くしたり小さく捨てたり軽くすること

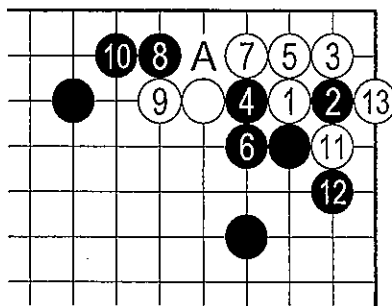
- ・「強くする」とは根拠・眼形を得たり敵の勢力圏から脱すること
  - ・「小さく捨てる」とは大きく取られないようにすること
  - ・「軽くする」とは石の責任(攻防や陣地の要素)を減らすこと
  - ・サバキ際のコツは相手の石が少ない所で好形の仲間を増やし相手の石にも弱い所や狙い目を見つける(作る)こと
  - ・「ツケ」「ハネ」「切り」で「ナナメ(眼形・弾力)」に石を増やす
- 「サバキはツケよ」の格言あり⇔「弱い石にツケるな」



↑ 1のツケで△に迫る

↑ 3フクラミが好形

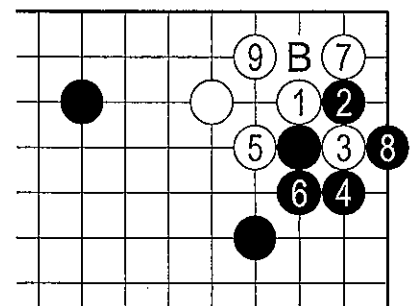
↑ 5の下がりで根拠確保



↑ 3二段バネで侵入

↑ 9を利かし11で活

↑ Aの切りは軽い所



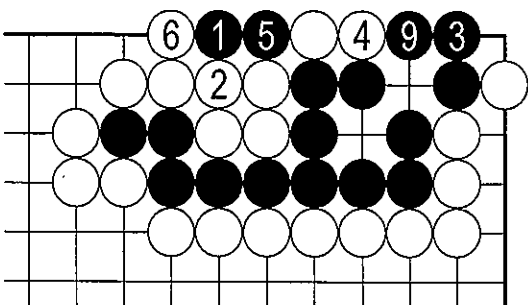
↑ 3の切りは捨石で

5・7利かし9好形

↑ 9手抜き黒B→白9  
コウ

●先週の解答○

黒生きが正解です。

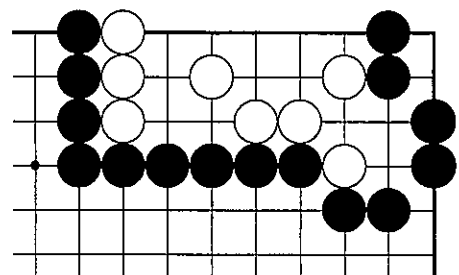


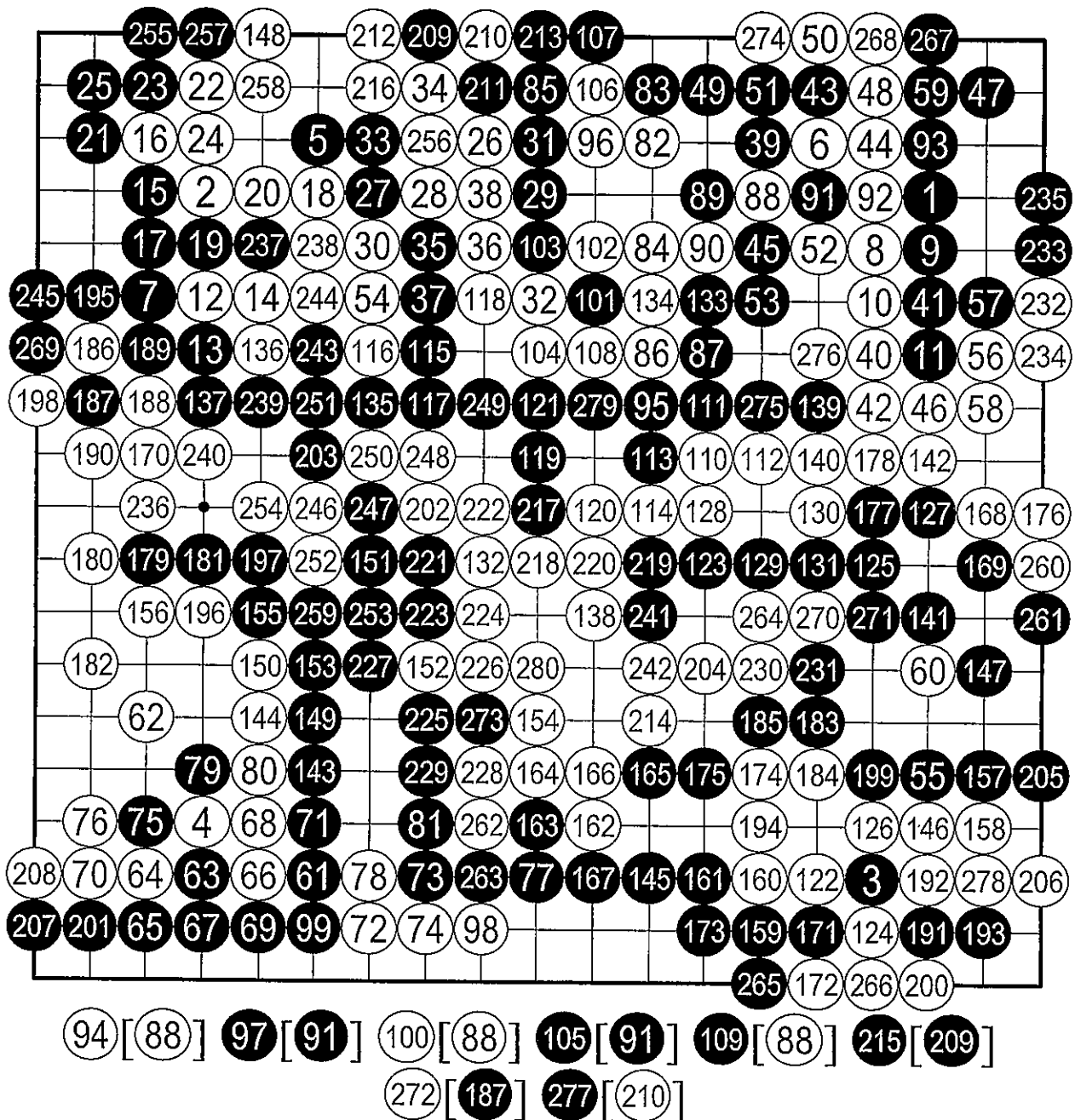
7(5)

8(1)

●今週の詰碁○☆☆

黒先です。どうなりますか？





2020/7/6 竜星予戦B 280手完 白1目半勝ち  
 黒：水間 俊文 七段 白：小松 藤夫 九段

12～26までは定石だが右上との配置が白良し。

黒は上辺を荒らすも低く白の厚い進行。

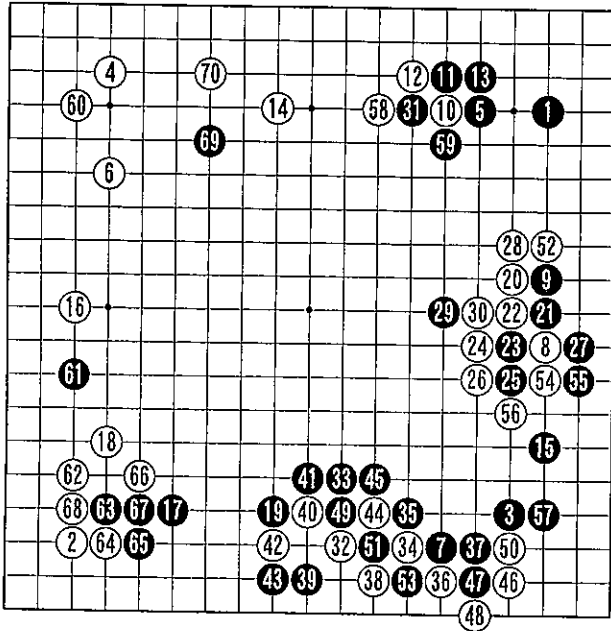
119まで凌ぎ122のツケに反発し右辺に乱入し混戦。

下辺を黒が制してヨセ勝負になるも243が損で白勝ち。

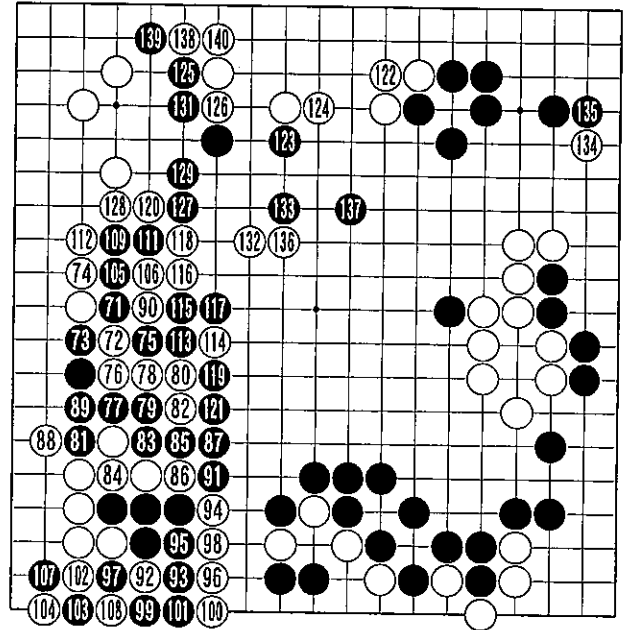
# 名人リーグ 黒山下敬吾九段 白河野匠九段

2020/07/10 11:24:03

[部分譜: 1手 ~ 70手]

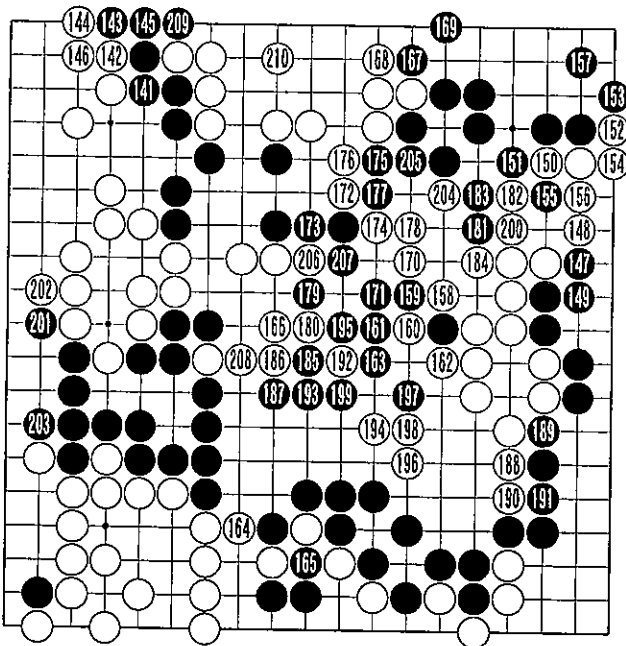


[部分譜: 71手 ~ 140手]

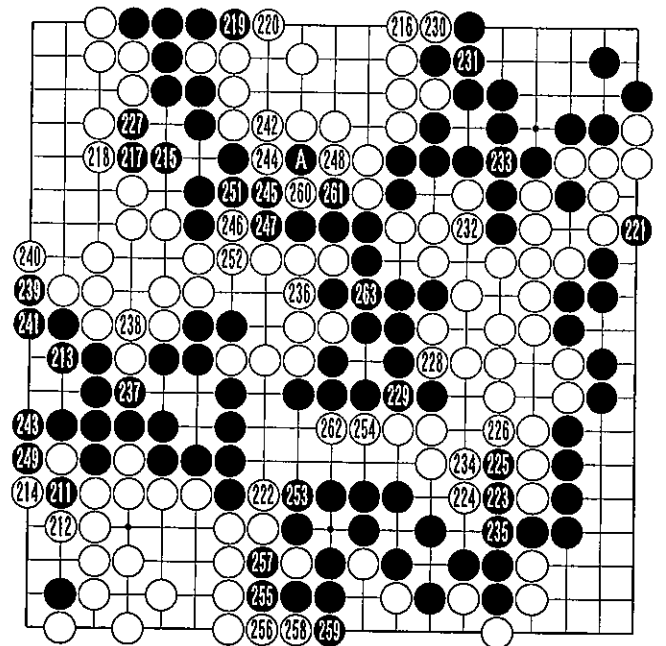


92 - 110 72 - 130

[部分譜: 141手 ~ 210手]



[部分譜: 211手 ~ 264手]



211 - 250 A - 264

白1目半勝